

京都大学大学院人間・環境学研究科

第32回 国際交流セミナー

人間・環境学研究科の外国人客員教授によるセミナーです。専門が異なる院生教員の皆さんも奮ってご参加下さい。懇親会だけでもぜひどうぞ。

"Glasses for seeing beyond the visible"

(見えざるものを可視化するガラス)



講演者：Jacques Lucas

レンヌ大学 名誉教授

フランス学士院 会員



日時：10月28日(木)

第1部：講演 16:30~17:40

第2部：懇親会 17:45~19:00

場所：人環棟 233号室

Lucas先生は非酸化物ガラス材料の世界的パイオニアです。それらのガラスは高い赤外光透過性を有することから、赤外線センサ、サーモグラフィや太陽系外生命体惑星探査(Darwinプロジェクト)にも利用されています。現在も毎日大学研究室へ、またフランス学士院会員として毎月パリセーヌ河畔へ通われる身ではありますが、最近ではレンヌ市の科学館長としてもご活躍、小学生や一般市民に科学の楽しさと意義を普及する活動にも従事されています。先生のお話はいつもわかりやすく、示唆とユーモアに富んでおり、今回も自ら開発された新しいガラス材料のインパクトについてお話を伺える予定です。(使用言語：英語)



主催：人環国際交流委員会

問合せ先：国際交流委員会/留学生担当講師 藤田

itokofujita@hes.mbox.media.kyoto-u.ac.jp